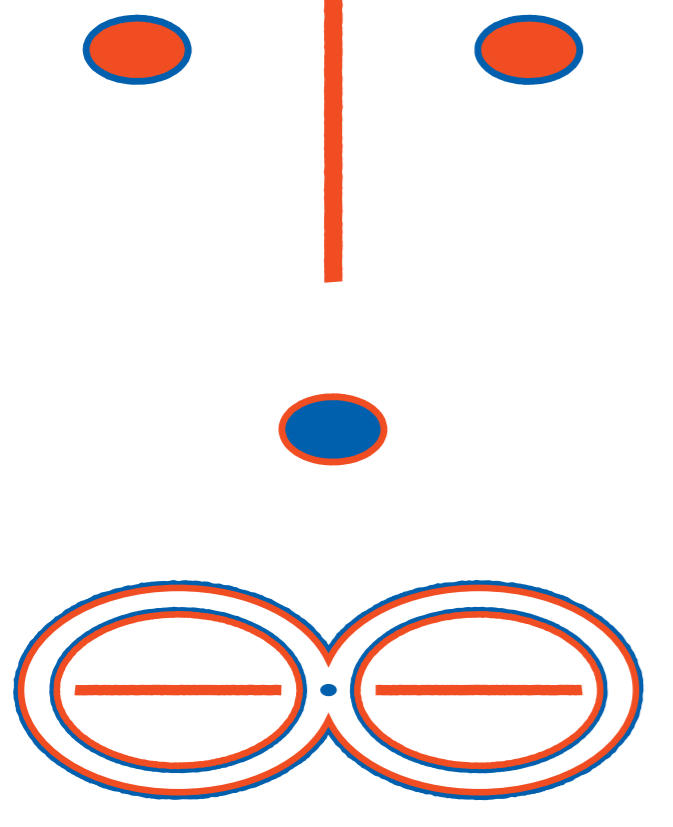


2024.10.1(水) — 12.22(日)

東京国立近代美術館  
The National Museum of Modern Art, Tokyo



# ハニワと土偶の近代

主催：東京国立近代美術館、NHK、NHKプロモーション、毎日新聞社

展覧会公式X  
@haniwogu\_kindai

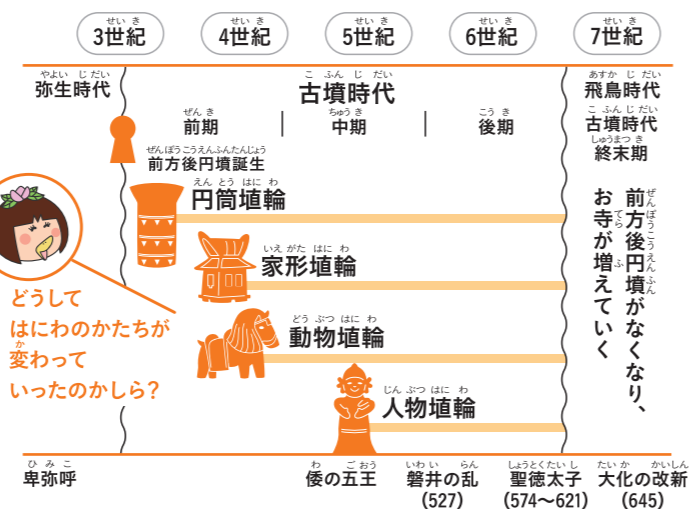
展覧会公式サイトはこちらから▶▶▶



## はにわ入門! ハニカッパと 一緒に学ぼう!

### どんなはにわが作られたの?

古墳のまわりを囲って守る円筒埴輪からはじまり、時がたつと、家形や動物、人物埴輪と様々なはにわが作られました。



どうしてはにわのかたちが変わっていったのかしら?



いろいろな種類のはにわがあるんだねー。

### はにわとどぐうってどっちがうの?

はにわもどぐうも同じ「人のような形の土の焼きもの」だけど作られた時代や目的がちがいます。

どぐう(土偶)	はにわ(埴輪)
縄文時代	古墳時代
小型で、女の人の形をしているものが多い。	大型の素焼きの土製品で、人、家、動物などの形をしている。
魔よけ、自然の恵み、子孫が栄えることなどを願ってつくられたとされる。	聖域として区画し、死者の魂をしずめる。

やあみんな! ぼく、はなかつぱ。ぼくたちの新しい仲間、ハニカッパだよ。



ワレ、ハニカッパ。はにわのこと、もっとみんなに知ってほしいぞ!



### 古墳や はにわってなに?

古墳は3世紀から6世紀にかけて多く造られた王さまやえらい人たちのお墓で、はにわは古墳の上やまわりに並べられた素焼きの焼き物のことです。はにわは死んだ人の魂を守ったり、しずめたりするものと考えられています。

### はにわってどのくらいの大きさなの?

はにわによってさまざまですが、円筒埴輪では2mを超えるものもあります。



子馬形埴輪 大原府白旗郡市 忍の丘古墳遺跡出土 古墳時代・6世紀 大原・白旗郡市教育委員会 東京国立博物館蔵 (四城郡市立歴史民俗資料館保管)

埴輪 掛甲の武人 群馬県太田市藤原町出土 古墳時代・6世紀 大原・高槻市教育委員会蔵 (今城塚古墳歴史資料館保管)

家形埴輪 大原府高槻市 今城塚古墳出土 古墳時代・6世紀 大原・高槻市教育委員会蔵 (今城塚古墳歴史資料館保管)

円筒埴輪 奈良県東井市 メスリ山古墳出土 古墳時代・4世紀 奈良県立橿原考古学研究所附属博物館蔵

特別展 HANIWA!

掛甲の武人 国宝指定50周年記念

2024.10.16(水) — 12.8(日)

東京国立博物館 平成館 TOKYO NATIONAL MUSEUM (UENO PARK)

〒110-8712 台東区上野公園13-9 JR上野駅公園口・鶯谷駅南口より徒歩10分  
主催：東京国立博物館、NHK、NHKプロモーション、朝日新聞社  
展覧会公式X @haniwa820\_ten  
展覧会公式Instagram @haniwa820\_ten  
展覧会公式サイトはこちらから▶▶▶

この秋は、はにわ祭り! 美術館に行ってみよう!

中学生以下 無料

このガイドを東京国立近代美術館チケット売り場でご提示いただくと、1部につき1名、各窓口当日料金(一般1,800円、大学生1,200円、高校生700円)から100円割引します(ほかの割引との併用不可)

はに丸/はなかつぱシールプレゼント!

このジュニアガイドを持って「ハニワと土偶の近代」に来てくれたひとは、「はに丸/はなかつぱシール」をプレゼントするよ! シールを受け取る場所は展覧会の会場でお知らせするよ!

おもしろい番組がたくさん!

NHK放送予定

くわしくはコチラ▶

NHK\_PR 「はにわや土偶の世界へようこそ」  
\*放送予定は変更になる場合があります

びじゅチューン! 掛甲の武人モーメント

10月25日(金) 午後11時50分~

10月27日(日) 午後7時50分~

歴史探偵 古代のアイドル! はにわの秘密

10月16日(水) 午後10時~ 探偵所長: 佐藤二朗

謎解き! ヒミツの至宝さん 埴輪 掛甲の武人

10月18日(金) 午後10時45分~ MC: Perfume 案内人: 田中真弓 はに丸

はなかつぱスペシャル ハニワクニで大ぼうけん!

11月4日(月・休) 午後4時40分~

この秋放送が始まって15周年をむかえた、アニメはなかつぱ。それを記念したスペシャル番組を放送します。ある日、はなかつぱが仲間たちと訪れたのはハニワクニ。このクニの王子・ハニカッパといっしょに大ぼうけんをくりひろげるよ。

この秋は、はにわ祭り! 博物館に行ってみよう!

中学生以下 無料

はに丸/はなかつぱシールプレゼント!

このジュニアガイドを持って特別展「はにわ」に来てくれたひとは、「はに丸/はなかつぱシール」をプレゼントするよ! シールを受け取る場所は展覧会の会場でお知らせするよ!

特別展

# はにわ @東京国立博物館

東北から九州まで各地のはにわが約半世紀ぶりに大集合！  
素朴でユルい人物や愛らしい動物から精巧な武具や家に至るまで、はにわの魅力が満載！

## 挂甲の武人大解剖！

はにわで初めて国宝になった  
東京国立博物館所蔵の  
国宝「埴輪 挂甲の武人」。  
頭から足まで完全武装していて、  
古墳時代の武人の様子がよくわかるよ。



はにわの  
「はにわ」  
「はにわ」  
「はにわ」

### 肩

頭を守るために肩をかぶっています。よく見ると、小さな「丸」がついていることがわかります。この丸は「鉸」の表現です。鉸とは金属でできた留め具のことで、この鉸によっていつもの鉄を繋ぎあわせているのです。

### ひも

このひもは甲を合わせるために結ばれたものです。古墳時代からすでに蝶結びがあったことがわかります。

### 挂甲

“挂甲の武人”と呼ばれる理由は、この埴輪の甲の形にあります。よくみると、短冊状の板がいくつも連なっていることがわかります。このような甲を挂甲と言います。

こちらから国宝「埴輪 挂甲の武人」を360度鑑賞できるよ！



NHK for School「ものすごい図鑑 文化財編」  
<https://www.nhk.or.jp/school/bunkazai/>

## はにわブラザーズ！5体勢ぞろい！

国宝「埴輪 挂甲の武人」には、同じ工房で製作された可能性も指摘されるほど、兄弟のようによく似たはにわが4体あります。5体勢ぞろいでの展示は史上初！  
ようやく巡り合えた兄弟たちの雄姿を見に来てね！



国宝 埴輪 挂甲の武人(部分)  
群馬県太田市飯塚町出土  
古墳時代・6世紀  
東京国立博物館蔵

埴輪 挂甲の武人(部分)  
群馬県伊勢崎市安塚町出土  
古墳時代・6世紀  
千葉・国立歴史民俗博物館蔵

重要文化財 埴輪 挂甲の武人(部分)  
群馬県太田市飯塚町出土  
古墳時代・6世紀  
群馬県・公財相川寺古墳蔵

埴輪 挂甲の武人(部分)  
群馬県太田市出土  
古墳時代・6世紀  
アメリカ・シアトル美術館蔵

重要文化財 埴輪 挂甲の武人(部分)  
群馬県太田市市良田町出土  
古墳時代・6世紀  
奈良・天理大学附属天理参考館蔵



埴輪 挂甲の武人(彩色復元部分)  
原品 群馬県太田市飯塚町出土 古墳時代・6世紀  
東京国立博物館蔵 制作文化財活用センター

マイ武人を作ってみよう！  
色を塗ったり、キャラクターを考えて、  
マイ武人を作ってみよう！  
ぬりえシートは  
こちらからダウンロード▶  
<https://haniwa820.exhibit.jp/special.html?dest=nurie>



## はにわ動物園！

古墳からは、馬、鹿、鳥、犬、猪など、  
実にさまざまな動物の埴輪が発見されています。  
また、同じ鳥でも鶏、鷹、白鳥などが作られました。



子馬形埴輪  
大阪府四條畷市  
忍ヶ丘駅前遺跡出土  
古墳時代・6世紀  
大阪・四條畷市教育委員会  
(四條畷市立歴史民俗資料館保管)

鹿形埴輪  
静岡県浜松市  
辺田平1号墳出土  
古墳時代・5世紀  
静岡・浜松市市民ミュージアム浜北蔵

馬形埴輪  
三重県鈴鹿市  
石薬師東古墳群63号墳出土  
古墳時代・5世紀  
三重県蔵  
(三重県埋蔵文化財センター保管)

## 意外と身近、はにわの出身地!?

あなたの住んでいる地域からもはにわが発掘されているよ！



群馬  
埴輪 帽子をかぶる男子(部分)  
東京都葛飾区  
柴又八幡神社古墳出土  
東京・葛飾区郷土と天文の博物館蔵

埼玉  
埴輪 踊る人々(部分)  
埼玉県熊谷市 野原古墳出土  
古墳時代・6世紀  
東京国立博物館蔵

東京  
埴輪 力士(部分)  
神奈川県厚木市  
登山1号墳出土  
古墳時代・6世紀  
神奈川県厚木市教育委員会蔵  
(あつぎ郷土博物館保管)

千葉  
重要文化財 埴輪 馬子(部分)  
千葉県芝山町 姫塚古墳出土  
古墳時代・6世紀  
千葉・観音教寺蔵  
(芝山町立芝山古墳・はにわ博物館保管)

神奈川

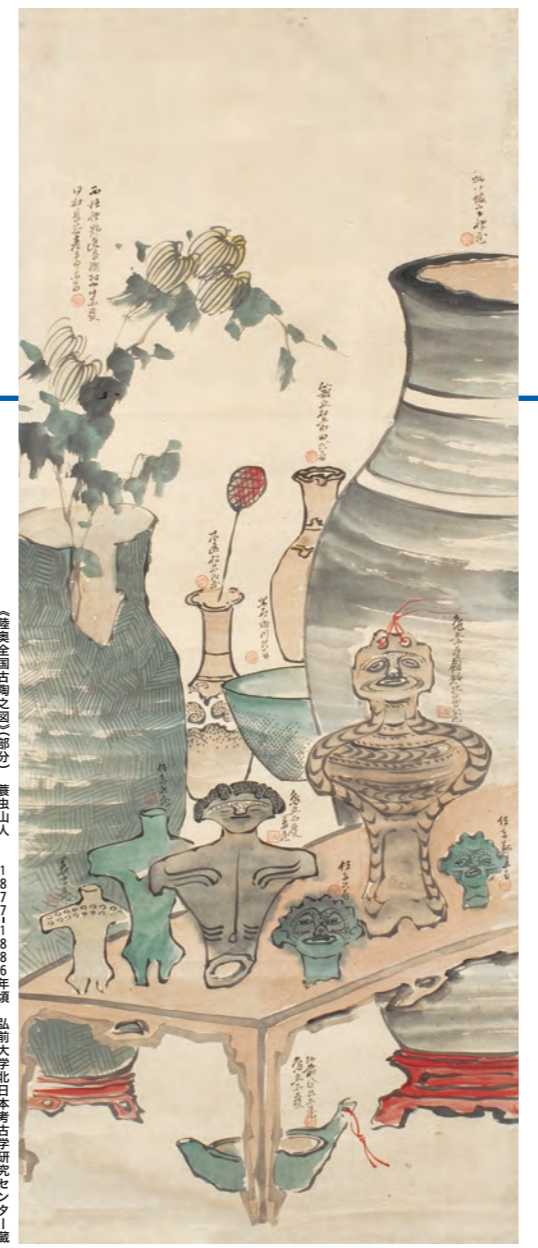
監修：東京国立博物館(河野正訓・山本亮・河野一隆)

# ハニワと土偶の近代

@東京国立近代美術館

100年前の人は、ハニワや土偶をどんな風にみていたのだろう？  
芸術家たちが、どのように絵や立体作品として表現したのか、みていこう。

## まるでミュージアム！



《埴輪》 都路華香 1916年 京都市立近代美術館蔵  
義山山人 1877-1886年 弘前大学北日本考古学研究所センター蔵

手前の台にはいくつもの土偶がのっています。そのすぐ後ろには大きなつぼが、赤い台の上にかざられ、花も生けられています。それぞれのモノには名前でしょうか、文字がそえられています。一つ一つがよくみえるよう、工夫してならべた様子がうかがえます。  
土偶をよくみると、足がとれていたり、頭だけだったり……ここに描かれた土偶は、できただけではなく、発掘されたものだということが想像できますね。

ハニワに囲まれたおじいさんが、ニコニコ笑っています。右の人は板に何かを乗せて運んでいるようです。昔風の服を着た二人は、なにをしているのでしょうか。ここは発掘の現場でしょうか？  
おじいさんの前には道具があり、板にのったものたちは焼く準備ができて窯にはこぼれているところなのでしょう。人の形のハニワがつくられたのは5～6世紀ごろのこと。およそ100年前につくられたこの作品は、はるか昔を想像して、ハニワをつくる様子をえがいたのですね。



《埴輪》 都路華香 1916年 京都市立近代美術館蔵

## 何かへんだぞ!?

両うでをやわらかく曲げた人。おどっている？何かをかかえている？  
どうして顔がないのでしょうか。  
2つとも昔のハニワと同じように、中はからっぽ、空洞です。内部がツルツルしていて、水がもれないように工夫されているんですよ。  
これらは花を生けるためにつくられました。作者はどうしてハニワや土偶に花をいけたくなったのでしょうか。

えがいてみよう!! あなたならどんな風に花を生けますか?



左《ハニワ形花器》右《土偶形花器》  
宇野三吾 1950年頃  
滋賀県立陶芸の森陶芸館蔵

NHK  
「おーい!はに丸」  
1983-1989年放送  
ぼくたちは1980年代のテレビ番組で  
人気者だったんだよ。  
展示室にいるから  
遊びに来てね。

(左) ひんべえ  
(右) はに丸  
1983年 劇団カッパ座

はにわの  
「はにわ」  
「はにわ」  
「はにわ」

執筆・編集：東京国立近代美術館(齊藤佳代・成相肇・花井久穂)